

日本のジェンダー  
ギャップをなくすには

土木1年

北山恭悟

高野三四郎

# 1. ジェンダーギャップとは…

ジェンダーギャップとは、男女の違いにより生じる様々な格差のこと。

「世界経済フォーラム」(WEF)は、平成29年11月2日に、男女格差の度合いを示す「世界ジェンダーギャップ報告書(2017年版)」を発表し、日本は世界144か国中114位という低い結果となった。

## 2. 日本のジェンダーギャップ指数の現状

- 上位の国と日本  
先進国の中でかなり低い順位である。原因は経済と政治がかなり低いことがわかる。  
右の画像で見るとの通り  
経済と政治が低い



### 3. 問題点

- 日本の政治は「男性が政治をするもの。」という固定概念がある。
- 女性に高学歴は不要という考え方がある。
- 男子は理系、女子は文系といった偏見がある。

## 4. 今後の課題

- 有権者の意識改革候補者の一定。
- 不合理な待偶差をなくす。
- 男女平等に雇用できる

## 5. SDGs実現のために 10代の提言

- 男子と女子の格差を減らすような対策をしてほしい。

## 6. 考察・感想

・日本のジェンダーギャップには、他国と比べて特に経済と政治が低いことが分かった。実際になぜ日本は経済や政治が低いのかを調べたところ男子と女子の格差があったことがわかった。日本のジェンダーギャップを調べたことで課題・問題点などが学べてよかった。